

令和5年8月28日発行  
 横浜市立根岸小学校  
 校長 杉山真理子  
 養護教諭 阿部 涼子

長い夏休みが終わり、学校が始まりました。普段はなかなかできないような体験をしたり、のんびりと過ごしたり、様々な過ごし方をされていたことでしょう。

夏休み明けしばらくは、毎日学校に来ることだけでも疲れを感じるお子さんも多いことと思います。体が疲れていると熱中症にもなりやすくなります。いつも以上に規則正しい生活を心がけ、休養の時間も取りながら残りの夏を過ごしていきましょう。

夏休み中に大きなけがや病気をされたなど、健康上ご心配なことがございましたら、担任もしくは養護教諭までお伝えください。

9月9日は救急の日



9月の保健目標

けがをしないように気をつけて運動しよう

夏休み前の学校保健委員会では、けがの予防について学校全体で考えました。(次ページに詳しく載せています。)そして、夏休みが終わると、いよいよ運動会の練習も始まります。まだまだ残る暑さと日々の疲れで、けがが心配なこの9月。いつも以上に安全を考える月間にしていきましょう。

☑ 応急手当、正しいのはどっち？

鼻血



- 上を向く
- 下を向く

やけど



- すぐに冷やす
- 水ぶくれはつぶす

すりきず



- よく洗う
- すぐに絆創膏をはる

つきゆび



- ひっぱってのばす
- 動かさずよく冷やす

打撲・捻挫



- 動かか確認し、もむ
- 動かさずよく冷やす

救急車



- 119番に電話
- 110番に電話

# 7月7日(金)5時間目に、第1回学校保健委員会がありました。

まず、保健委員会の5・6年生が作成した動画を視聴しました。

- 4・5月の根岸小学校でのけがの様子・・・「いつ」「どこで」「どんな」けがが多かったか、集計結果
- 全校アンケートの結果・・・けがの原因について
- こんなけが、見たことありませんか？ 保健委員会児童による再現動画

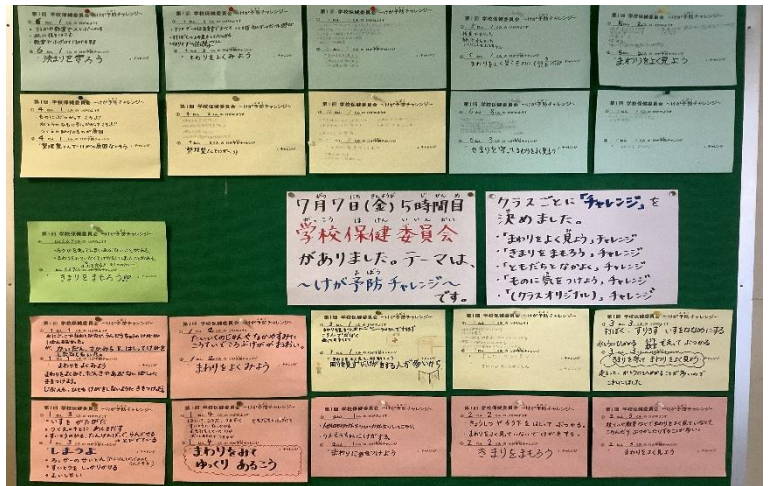
- ① 休み時間、遊びに行こうと教室を急いで出たら、廊下を走ってきた人とぶつかって転んだ
- ② 教室の中で呼ばれて急いで向かったら、足元に水筒のひもが出ていて引っかかって転んだ

○ 校長先生からのお話

動画のあとは、クラスで話し合う時間でした。

- ① クラスでよくあるけがについて話す
- ② けがを予防するための「チャレンジ」を決める

- ・「まわりをよく見よう」チャレンジ
- ・「きまりをまもろう」チャレンジ
- ・「ともだちとなかよく」チャレンジ
- ・「ものに気をつけよう」チャレンジ
- ・「(クラスオリジナル)」チャレンジ



## ～当日、学校保健委員会の様子を見てくださった、PTA 保健委員の保護者の方の感想～

動画を見て、本来なら防げるけがが多いという事を知りました。多くのクラスで「水筒のひもに足を引っかけた」という事例が出ていたので、身の周りの整理整頓が重要、という事に気づけたのではないかと。ルールを守れば防げるけがが多いので、もう一度ルールを確認し、子どもたちがちゃんと守れるようにしてほしいです。

PTA保健委員 6年生保護者

「クラスでよくあるけがについて話す」については各クラス、意見が活発に出ており、学校で起こる可能性のあるけがについて、見つめ直す良い機会になったのではないかと感じました。

PTA保健委員 4年生保護者

クラスの話合いではどの学年も積極的に発言やまとめをしていて、子供たち一人一人どうしたらけがを予防できるか真剣に向き合っている姿が印象的でした。低学年はどのチャレンジにするのか多数決をとって、高学年は保健委員の子どもたちがクラスをまとめながら決めていました。普段、けがについて家庭でなかなか話す機会が少ないので学校でこのような場を設けていただけるのはとても良いと思いました。

PTA保健委員 4年生保護者

高学年の方がけがの回数が多く、決まりを守れていないことは意外でした。狭い教室、ろうかには特に注意すべきです。チャレンジについては、周りをよく見ようチャレンジが多いと感じました。子どもたちがどこでたくさんけがをするのか、今後けがをしない為にはどうすべきか一生けんめい考えていて感心しました。水筒でのけがが全学年多かったため、一か所にまとめておくなどの対策が必要かと感じました。

PTA保健委員

だばくが一番多いのが意外でした。学年が上がるにつれ遊びも大きくなるのでけがが増えるのも分かりましたが、決まりを守れず(なぜ守れていないのか?どんな事を守れていないのか?)増えているのは残念です。

子どもの様子を1年から順番に6年まで見させていただき、1年生の手を挙げてみんなで考える姿はかわいかった。5年生6年生の委員の子を中心に話し合っている姿には色々な意見も出ていて成長を感じました。

けがの予防は、前を見る・まわりを見るという(ほとんどのクラスが意見として出ていました)本当にささいな行動ですが、みんなが守れると安全な学校生活が送れることをもっと知ってもらって行動できると思います。

PTA保健委員 6年生保護者